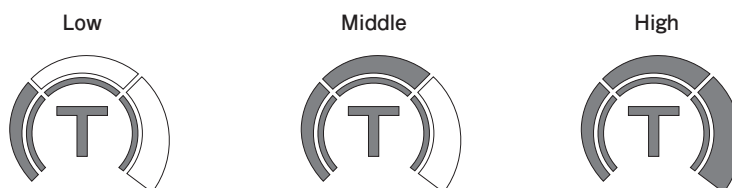


●ライディングモード(3)

T: トルクコントロールレベル (後輪スリップ、ウィリーの抑制)

Hondaセレクトラブルトルクコントロール(HSTC)は、エンジントルクを制御することで、後輪スリップとウィリー挙動を緩和する役割を担っています。

レベルLow、Middle、Highの3段階、またはOFFから任意選択



◦後輪スリップ抑制

コーナリング立ち上がり加速時などにおける後輪のスリップを緩和します。しかしその際、スリップ緩和と引き換えに加速を得られないなど、ライダーの意思に沿わない車体挙動はライディングフィールに違和感を与えてしまいます。

そこでHSTCでは、ライダーがスロットルグリップを大きく開けて加速したい時は、スロットルグリップ開度情報を基にスリップを許容する方向にトルクをコントロールすることで、ライダーのイメージに沿いつつ、安心感あるライディングフィールに寄与しています。

HSTCの作動は、公道における使い勝手を考慮し、HSTCインジケータを点滅させることでライダーに知らせます。

T値

- ・High : 安心感に重点を置き、極力スリップを抑制
- ・Middle : 高揚感と安心感を両立、一定のスリップは許容 ;
- ・Low : ライダーのスリップコントロール幅をより広く取ることで、より積極的な操作が可能

■HSTC介入レベルイメージ図

